

令和3年度 郡市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会

と き 令和4年3月10日(木) 15:00～15:42

ところ 山口県医師会6階会議室

[報告：常任理事 郷良 秀典]

開会挨拶

河村会長より、日ごろからの医療安全等にご尽力いただいている郡市担当理事へのお礼、中国四国地区では医事紛争に関する研究会が早い段階で開催され、早期の紛争解決ができる体制が整っている等、挨拶がなされた。

報告・協議

1. 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会の報告

毎年12月に日本医師会館で開催されているこの協議会は、令和3年度はオンライン開催となった。日医医賠責保険の概要と最新の状況を説明した。

2. 令和3年度受付の報告と未然防止について

令和3年度医事案件調査専門委員会で審議した事案で、議論されたポイントと結論、現在の経過等を解説した。

※令和4年3月末までの受付件数：表1参照

3. 令和3年受付の窓口相談事例について

令和3年に当会で受け付けた窓口相談事例のうち数件を報告した(表2参照)。

①患者が退院しない場合の対応

何かしらの理由があるため、指示に従わない旨を記録に残し、早い段階で弁護士等に相談するのがよい。

入院治療は法的には契約である。治療完了あるいは回復ということで契約終了になるので、それを診療録に明記したうえで患者に退院勧告する。その際、正当な事由(医師法19条1項)に定められているが、入院の必要がなくなったことあるいは完治したこと以外に、患者との信頼関係の有無も関係するので、それに従って対応することになる。

②患者が診療の説明等を録音する際の注意事項

通常の診療上での、患者家族の備忘録として録音するのであれば、患者側が病院に対してその承諾を得ることが重要である。なお、この際、その録音内容を二次利用されないようにしておくこと。

患者との信頼関係を考えると録音禁止は難しいので許可したほうがよいが、患者とのトラブルに発展しそうな場合は、医療側も録音しておくとうい。

出席者

郡市医師会担当理事

玖珂 吉居 俊朗
熊毛郡 曾田 貴子
美祢郡 中邑 義継
下関市 嶋村 勝典
宇部市 土屋 智
山口市 重本 和弘
萩市 玉木 英樹
徳山 梅原 毅

防府 木村 正統
下松 和崎雄一郎
岩国市 桑原 直昭
山陽小野田 伊藤 忍
光市 前田 一彦
柳井 野田 基博
長門市 戸嶋 良博
美祢市 野間 史仁

山口県医師会

会長 河村 康明
副会長 加藤 智栄
常任理事 郷良 秀典
理事 山下 哲男
理事 縄田 修吾

4. その他

令和4年度の当事業に関する行事予定等及び留意点を連絡した。

閉会

加藤副会長より、患者との間で困ったことがあれば、県医師会へ相談していただきたい旨の挨拶をもって協議会を閉会した。

表1 令和4年3月末までの受付件数

	令和3年	令和2年	平成31年・令和元年		令和3年	令和2年	平成31年・令和元年
外科	0	7	0	消化器科	0	0	2
産婦人科	2	1	1	救急外来	0	1	0
整形外科	1	1	2	精神科	2	0	1
内科	2	4	4	皮膚科	0	0	1
眼科	1	0	0	小児科	2	1	2
脳神経外科	1	1	0				

表2

山口県医師会相談窓口受付状況					
令和3年1月～令和3年12月 (単位：件)					
	平成29年	平成30年	平成31年・令和元年	令和2年	令和3年
相談	31	19	25	32	49
苦情	20	22	17	21	22
その他	0	0	0	0	0
合計	51	41	42	53	71

注 平成16年度から県に同様の相談窓口が設置された

受付内容(令和3年)					
項目	(前年)	相談	苦情	合計	
①医療内容、薬品、病気	10	13	1	14	
②医療機関の紹介、案内	5	10	0	10	
③医療機関の接遇	ア 医師	9	1	15	16
	イ その他	9	1	2	3
④医療機関の施設や体制	9	11	3	14	
⑤カルテ開示	1	4	0	4	
⑥医療費関係	7	2	1	3	
⑦セカンドオピニオン	0	0	0	0	
⑧その他(医療制度関係等)	3	7	0	7	
合計	53	49	22	71	

年別受付状況					
分類	平成29年	平成30年	平成31年・令和元年	令和2年	令和3年
男性	30	20	24	25	31
女性	19	20	17	27	39
不明(メール等)	2	2	1	1	1

電話	46	40	37	51	69
文書	1	1	0	1	1
来訪	4	0	3	1	1
メール	0	0	1	0	0
FAX	0	0	1	0	0